Cross Marketing

News Release

報道関係各位

2026年11月10日
株式会社クロス・マーケティング

新たにペットを飼育したい人は3割と6年前から横ばい
ペットを捨てることは「許容できない」が75%

– ペットに関する調査（2026年）意識編 –

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2026年10月、全国に在住する20～69歳の男女5,000人を対象に「ペットに関する調査（2026年）」を実施し、ペットに関わる実態や意識・行動などを全般的に聴取しました。今回は、ペットの飼育意向、飼いたいペットの種類、動物カフェの利用意向、ペットロボット・エンターテインメントロボット試用意向、ペットを捨てることへの意見に着目し分析をしました。

■調査結果　（一部抜粋）

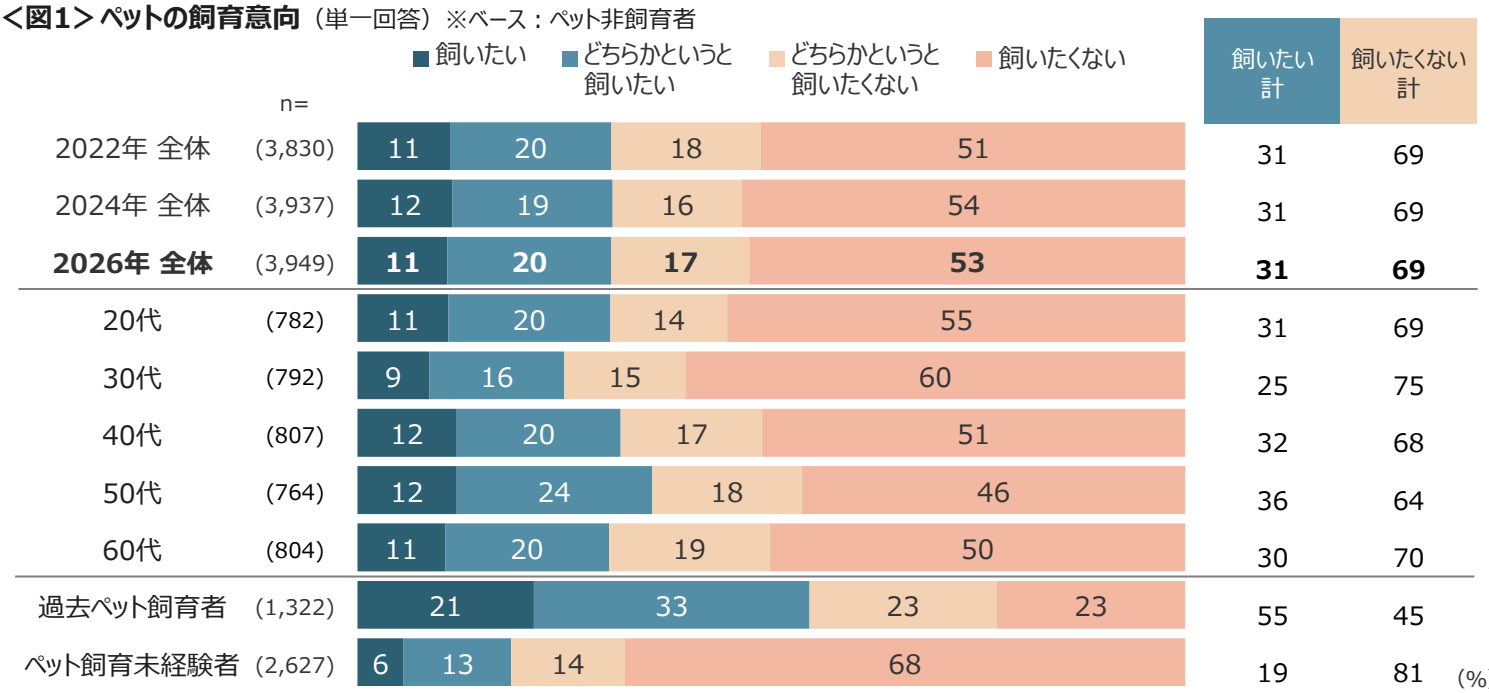
✓ **【ペットの飼育意向と懸念点】** 現在、ペットを飼っていない人に対し今後の飼育意向を聴取したところ、飼いたい（飼いたい+どちらかというと飼いたい）は31%と2022年から横ばいとなっている。50代の飼育意向は36%とやや高い。過去にペットを飼育していた人の飼育意向は55%と半数を超える。＜図1＞飼いたいペットの種類は、「犬」65%、「猫」52%であり、2022年より大きな変化はない。＜図2＞ペット飼育にあたり気にすることは、「お金がかかる」48%、「ペットを置いて長時間留守にできない」46%がTOP2。次いで「ペットロス」「病気になってしまわないか」が3割台半ばである。＜図3＞

✓ **【動物カフェ・ペットロボットの利用意向】** 動物カフェの利用意向は32%でゆるやかな増加傾向にある。今後ペットを飼いたい層の意向は61%と高い。ペットロボット・エンターテインメントロボット（Moflin、RoBoHoN、LOVOT、Romiなど）の試用意向は20%と2024年より変わりはない。今後ペットを飼いたい、現在ペットを飼っている層での意向は3割台と高めである。＜図4＞

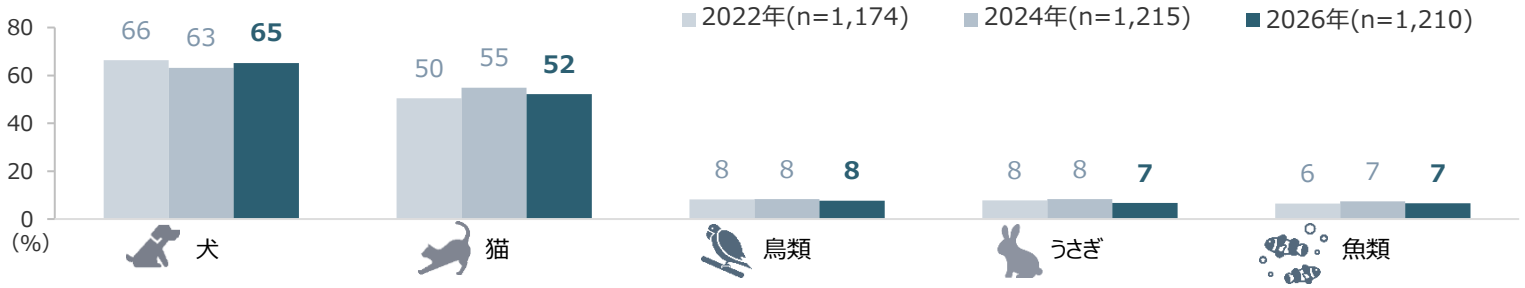
✓ **【ペットを捨てることへの意見】** 飼育放棄されたペットによる生態系に及ぼす悪影響が危惧されている中、ペットを捨てることに対する意見を聴取した。ペットを捨てることに「許容できない」は57%、「まあ許容できない」は18%であり、合わせて75%と多数は許容できないと回答していた。年齢が高くなるほど許容できない割合は増え、特に50～60代は8割を超える。一方、20代と30代はペットを捨てることについて「仕方がない」と36%が答えており、ペット遺棄に対する意識は低い結果であった。＜図5＞

◆詳細情報は本レポートに掲載しております。　https://www.cross-m.co.jp/report/life/20261110pet

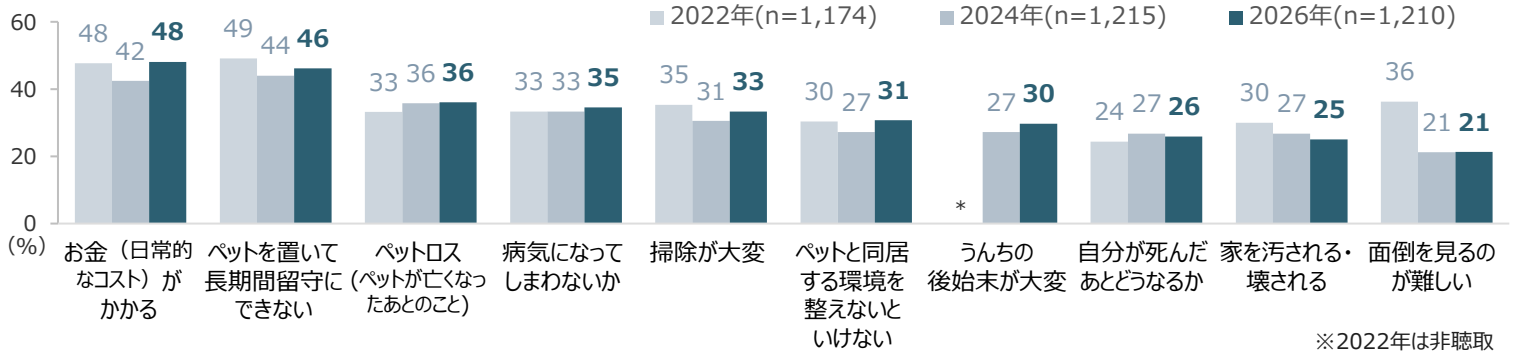
＜図1＞ペットの飼育意向（単一回答）※ベース：ペット非飼育者



<図2> 飼いたいペットの種類（複数回答）※ベース：ペット非飼育者かつ飼育意向者／上位5項目を抜粋



<図3> ペット飼育にあたり気にすること（複数回答）※ベース：ペット非飼育者かつ飼育意向者／上位10項目を抜粋



※2022年は非聴取

<図4> 動物カフェ・ペットロボットの利用意向（単一回答）

	n=	動物カフェ 利用したい	まあ利用したい	あまり利用したいと思わない	利用したいと思わない	利用したい計	ペットロボット・エンターテインメントロボット 試してみたい	まあ試してみたい	あまり試してみたいと思わない	試してみたいと思わない	試してみたい計
2022年 全体	(5,000)	8	20	17	55	28	3	10	16	71	14
2024年 全体	(5,000)	9	20	19	52	29	5	14	17	64	19
2026年 全体	(5,000)	**10**	**22**	**19**	**49**	**32**	**6**	**14**	**19**	**61**	**20**
現飼育者	(1,051)	18	31	23	28	49	13	18	21	48	31
飼育意向者	(1,210)	19	42	22	17	61	10	24	27	40	34
飼育非意向者	(2,739)	2	10	17	71	13	2	8	14	76	10

(%)

※2022年は、「ペット型ロボット」として「飼ってみたい」～「飼ってみたいと思わない」の4段階で聴取

<図5> ペットを捨てることに対する意見（単一回答）

	n=	許容できない	まあ許容できない	まあ仕方がない	仕方がない・問題ない	許容できない計	仕方がない計
2022年 全体	(5,000)	61	17	6	17	78	22
2024年 全体	(5,000)	57	17	8	18	74	26
2026年 全体	(5,000)	**57**	**18**	**7**	**18**	**75**	**25**
20代	(1,000)	43	22	9	27	64	36
30代	(1,000)	46	18	9	27	64	36
40代	(1,000)	59	17	8	16	76	24
50代	(1,000)	64	18	7	11	82	18
60代	(1,000)	71	17	4	8	88	12

(%)

■レポート項目一覧

□ 属性設問
（性別/年代/婚姻状況/居住地/子どもの有無/同居家族/同居家族人数/同居子どもの年齢/職業/住居形態/世帯年収/
ポテンシャル・ニーズ・クラスター/ペット飼育状況）
□ 調査結果サマリー

▼調査結果詳細
□ ペット飼育意向
□ 飼いたいペットの種類
□ 過去飼育ペット
□ ペット飼育にあたり気にすること
□ ペットを飼いたくない理由（自由回答抜粋）
□ 動物ペット関連で1年以内に行った／見たこと
□ ペット可の賃貸物件についての意見
□ ペットロボット・エンターテインメントロボット試用意向
□ 動物カフェ利用意向
□ ペットを捨てることについての意見
□ ペット関連情報の情報源

▼参考資料
□ ポテンシャル・ニーズ・クラスター（PNCL）について

◆レポートのダウンロードはこちらから https://www.cross-m.co.jp/report/life/20261110pet

■調査概要

調査手法 ： インターネットリサーチ
調査地域 ： 全国47都道府県
調査対象 ： 20～69歳の男女
調査期間 ： 2026年：10月7日（水）～9日（金）
2024年：10月4日（金）～6日（日）
2022年：10月21日（金）～25日（火）
有効回答数 ： 本調査5,000サンプル
※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】
会社名 ： 株式会社クロス・マーケティング https://www.cross-m.co.jp/
所在地 ： 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 ： 2003年4月1日
代表者 ： 代表取締役社長 五十嵐 幹
事業内容 ： マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆
広報担当 ： マーケティング部 TEL ： 03-6859-1192 FAX ： 03-6859-2275
E-mail ： pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»
本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
＜例＞「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」